

平成27年度行政事業レビューシート (復興庁)

事業名	福島イノベーション・コースト構想実現可能性調査等補助事業			担当部局	復興庁	作成責任者		
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	平成32年度	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)	参事官 小瀬 達之		
会計区分	東日本大震災復興特別会計			政策・施策名	政策：復興施策の推進 施策：東日本大震災からの復興に係る施策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する計画、 通知等	イノベーション・コースト構想の実現に向けて(平成27年6月イノベーション・コースト構想推進会議) 「原子力災害からの福島復興の加速に向けて」改訂(平成27年6月12日閣議決定) 平成28年度以降の復旧・復興事業について(平成27年6月24日復興推進会議決定)			
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ロボットテストフィールド、国際産学連携拠点、スマートエコパーク、エネルギー関連産業プロジェクト、農林水産プロジェクト等の福島イノベーション・コースト構想のプロジェクトについて、県や民間企業において、プロジェクトの具体化を進めていくにあたり必要な調査等を実施する。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	県や民間企業等が主体となって検討するプロジェクトについて、実施体制、拠点の機能、他の機関との連携・機能分担等の課題を検討する実現可能性調査等に必要な費用を補助する。							
実施方法	補助							
予算額・ 執行額 (単位：百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	100	
		補正予算	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計		0	0	0	0	100	
	執行額		-	-	-	-		
執行率(%)		-	-	-	-			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 32年度
	福島イノベーション・コースト構想の拠点の整備等に活用する	福島イノベーション・コースト構想の具体化したプロジェクト数	成果実績	件	-	-	-	
			目標値	件	-	-	-	20
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	調査事業件数	活動実績	件	-	-	-		
		当初見込み	件	-	-	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	委託事業費/調査事業数		単位当たり コスト		-	-	-	-
			計算式	/	-	-	-	-
平成27・28年度 予算内訳 (単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	人件費	-	74					
	事業費	-	12					
	その他	-	14					
	計	0	100					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	イノベーション・コースト構想は、住民の経済的自立と地域経済の復興のため、福島県浜通り地域の産業基盤の再構築を目指すものであり、福島県をはじめとした地元から構想の実現・具体化が求められている。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		-		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	イノベーション・コースト構想のプロジェクトのうち、今後具体化が必要なものについて具体化を進めるための事業であり、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
事業性の有効	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果				
	改善の方向性				
外部有識者の所見					
-					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	-		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

復興庁
100百万円



【経済産業省へ移し替え】

経済産業省
100百万円



福島県、民間企業等
100百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万
円)